

最近は風の強さには参ってしまいます。北風の冷たさはないですが、ビル風と併せて飛ばされるようになります。歩くのに意識していかないと…。暖かくはなってきた、コートも冬物でない装いになってきました。もう春というより、時に夏の暑さにもなるような日々もあります。この温暖化はすごい心配です。私が所属する職場では、気候環境アクションチームを作って何ができるか、一日電気を使わないなんてどうか…などの話をしたりしています。心がけは大事ですね。中断していた LFC コンポストを再開しようと思っております。(菅野)

目次

1 【日本産業保健法学会】

無料公開講座「産業保健から取り残される外国人労働者」開催のご案内

- 2 はしか感染者の“行動歴”なぜ公表？公表する基準は？
- 3 健康安全対策推進室 <動画まとめ>がんの治療と仕事の両立
- 4 関連情報

1 【日本産業保健法学会】

【問合わせ先】：maf-jaohl@mynavi.jp

無料公開講座「産業保健から取り残される外国人労働者」開催のご案内

グローバル化の進展により、今後外国人労働者の増加が見込まれる一方、言語や文化の壁により、十分な産業保健サービスが行き届かなくなることも懸念されます。

本講座では、労働者側で外国人労働者に関する事件を多く手掛けてきた中村優介弁護士、長年外国人への診療を担当し、自治体と連携した医療通訳制度の構築など注目される取り組みを行っている沢田貴志医師のお二方に、外国人労働者に関する人事労務や医療問題について、現状や今後のあるべき対応策についてご講演頂きます。後半のパネルディスカッションでは、産業保健分野で国際的な実績をお持ちの辻洋志産業医もお招きし、「産業保健から取り残される外国人労働者」をテーマに、ディスカッションを行います。

○本講座のポイント

- ①外国人労働者の就労資格にはどのようなものがあるのか。
- ②それぞれの資格特有の問題はなにか？
- ③外国人労働者に関する労働問題の実例（労災隠し、不十分な安全衛生教育など）
- ④外国人特有のメンタルヘルス問題と適切なコミュニケーションの取り方
- ⑤「ビジネスと人権」「CSR」と外国人労働者問題との関係

○開催概要 ・主催：（一社）日本産業保健法学会研修委員会

- ・対象者：どなたでも（非会員の方もお申込み可能です）
- ・日時：2024年5月11日（土）16時～17時40分 ・定員：500名
- ・受講料：無料・開催形式：zoom ウェビナー（ライブ配信のみ）

・参加方法：下記 URL より必要情報を記入し参加登録をお願いいたします。

登録後、参加用のリンクが送られてきます。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_02eeiZRFR8SXIQRcB77Xg

2 はしか感染者の“行動歴”なぜ公表？公表する基準は？

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240315/k10014392651000.html>

はしかの感染者が東京や大阪をはじめ全国で相次ぐ中、各自治体は感染者の行動歴を公表しています。

なぜ公表するのか？その基準は？

そして、公表された場所に居合わせたらどうすればいいのでしょうか？

はしか感染者の公表は

はしかは「麻疹（ましん）」とも呼ばれる、ウイルスによる感染症で、感染力が極めて強く、飛まつや接触による感染だけでなく、空気感染も起きることが知られていて、先月以降、各地ではしかの感染者の報告が相次いでいます。

感染が確認された自治体は、感染者が

▼何月何日の何時にどこにいたのか

▼何時にどこに向かう交通機関を使ったのか

▼利用した店や施設の名前

などを公表しています。

○はしか感染者相次ぐ 空気感染も ワクチン接種が必要な世代は…

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240312/k10014388191000.html>

3 健康安全対策推進室 <動画まとめ>がんの治療と仕事の両立

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLOhNQxQ8BwlsHhmfmPzE9F7M8Z6aykv4n>

○人事院 がんの治療と仕事の両立講演動画 【講演1】 がん対策について

<https://www.youtube.com/watch?v=nsvKRGiOLow>

- 【講演1】 がん対策について
- ・日本におけるがんの罹患状況
 - ・がんの1次予防（罹患予防）
 - ・がんの2次予防（早期発見・早期治療）

人事院 がんの治療と仕事の両立講演動画【国家公務員向け】

治療と仕事の両立

～がんになっても、働くことをあきらめない職場づくりのために～

一般社団法人東京産業医学情報センター 所長 遠藤源樹（えんどうもととき）

○人事院 がんの治療と仕事の両立講演動画 【講演2】 がんの3次予防について

<https://www.youtube.com/watch?v=M4H9UrQLUoI>

- 【講演2】 がんの3次予防について
- ・がんの治療について
 - ・治療と仕事の両立について

○人事院 がんの治療と仕事の両立講演動画 【質疑応答】

<https://www.youtube.com/watch?v=ic4vuPCMVfY>

4 関連情報

◇ 産業医学振興財団メールマガジン から

産業保健実践講習会 横浜会場（令和6年6月23日（日曜）開催）の受付を3月25日（月）正午から開始いたします。

-
1. 対象者：産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
 2. 取得単位：日本医師会認定産業医制度産業医学研修の単位（生涯研修）
日本産業衛生学会の産業保健看護専門家制度の研修単位
 3. 受講料：20,000円
 4. 受付期間：3月25日（月）正午～定員に達するまで

●本講習会は、日本医師会認定産業医制度の研修として、生涯研修の単位取得が可能です（専門5単位、更新1単位の計6単位）。 ※今回は実地研修はありません。

●講習会の詳しいご案内、お申し込みはこちらからお願いいたします。

https://www.nishitetsutavel.jp/niccs_sangyohoken_jissen_r6/0623yokohama

◇ 厚生労働省▼△新着情報配信サービス から

(1) 厚生労働省関係の主な制度変更（令和5年4月）について

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=U7VXL3qx2N9OVprBY>

(2) 厚生労働省関係の主な制度変更（令和5年10月）について

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=eZ-DK5Cz4uKlbEnrY>

(3) 個別分野の化学物質対策について

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=J8HckCL9G50gvue1Y>

◇保健指導リソースガイド | メールマガジン から

(1) スナック菓子や菓子パンなどの「超加工食品」が32の健康障害の原因に
肥満や心臓病のリスクが上昇 自然な食品に代えると健康リスクは減少

<https://i.r.cbz.jp/cc/pl/kcax9386/duivw0e0uwqt/cntht64v/>

(2) がん予防で1兆円超の経済負担を軽減 生活スタイルや環境の改善が必要 子
宮頸がんはHPVワクチンで予防できる

<https://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2024/012940.php>

◇【日本アルコール看護研究会】 から

日本アルコール看護研究会第34回東京大会のホームページを開設しました。

詳細は以下をご覧ください。 [第34回東京大会ポスター](#)

【日本アルコール看護研究会第34回東京大会】

<http://alcoholnursing-kenkyukai.kenkyukai.jp/>

◇ J I L P T から

(1) 選択的夫婦別姓制度の早期実現を要望／経済同友会

経済同友会は8日、選択的夫婦別姓制度の早期実現に向けた要望を発表した。選択的夫婦別姓制度の早期実現について賛同を表明し、妻（女性）が夫（男性）の姓に変更するケースが多いため、夫婦同姓による女性の職業活動上の不利益、行政や金融機関の変更手続きに伴う負担を指摘。旧姓の通称使用について、旧姓併記に対応した仕組み・システムへの変更に必要なコストや、国際的には安全保障上のリスク要因になり得るとして、政府に対し選択的夫婦別姓制度の導入を求めている。

<https://www.doyukai.or.jp/policyproposals/articles/2023/240308.html>

(2) 「65歳以降も働きたい」は7.5ポイント増／人事院

人事院は13日、「2023年退職公務員生活状況調査」結果を発表した。定年（60歳）後も働きたい者は83.3%、調査時の就労率は87.6%。働きたい理由は「生活維持のため」が85.7%で、「社会との接点や生活の張り・生きがいを持ちたい」44.0%、「社会や職場に貢献」34.4%、「健康維持」31.4%。「65歳まで働きたい」と「65歳以降も働きたい」を合わせると81.3%。「65歳以降も働きたい」は36.2%で、前回（28.7%）に比べ7.5ポイント増加。調査は、定年退職した国家公務員を対象に国家公務員の高齢期雇用のあり方や生涯設計の施策検討資料のため、3年ごとに実施している。

https://www.jinji.go.jp/kouho_houdo/kisya/2403/page_00055.html

◇ ◆ 【From_M】 から 情報提供ありがとうございます

◆独立行政法人労働者健康安全機構

○治療と仕事の両立支援「ブラックジャック篇」 | 労働者健康安全機構(JOHAS)

<https://www.ryoritsushien.johas.go.jp/blackjack/>

https://www.johas.go.jp/Portals/0/data0/sanpo/topics/ryoritsushien_blackjack2024.pdf

○<<動画>>治療と仕事の両立支援「ブラックジャック篇」15秒

<https://www.youtube.com/watch?v=Wc9G-wRjxXQ>

○<<動画>>治療と仕事の両立支援「ブラックジャック篇」

<https://www.youtube.com/watch?v=qBm6e9M3dXE>

◆厚生労働省 ジェネリック使用割合 金額ベースで65%以上を目標に

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240317/k10014393311000.html>

厚生労働省は医療費の抑制に向けて、価格が安い後発医薬品、いわゆるジェネリックの使用割合を、金額ベースで65%以上に引き上げるとする新たな目標を決めました。

◆有機溶剤中毒予防規則等の一部を改正する省令（令和6年3月18日厚生労働省令第44号）(PDF,662KB) 【労働基準局安全衛生部計画課】

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H240318K0010.pdf>

- ◆じん肺法施行規則等の一部を改正する省令（令和6年3月18日厚生労働省令第45号）
（PDF,357KB） 【労働基準局安全衛生部計画課】

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H240318K0030.pdf>

- ◆日本人の6人に1人！企業人事が知っておきたい睡眠時無呼吸症候群のリスクと対策
～交通事故はリスク7倍、疾患リスクは4倍！生産性損失32%削減にアプローチ～

<https://go100.jp/seminar/20240319/>

- ◆休日の「寝だめ」は健康を損なう？

成人の4割が睡眠不足…厚生労働省が示す睡眠の質を高めるポイント

<https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20240304-OYTET50020/>

厚生労働省は、「健康づくりのための睡眠ガイド2023」をまとめました。小学生は9～12時間、成人は6時間以上など、年代ごとに推奨される睡眠時間の目安のほか、睡眠の質を高めるポイントを示しています。

- ◆がん患者になった医師が教える「余命宣告」の意味 体力が低下しつつ、がんが進行したらどうなるのか

<https://news.yahoo.co.jp/articles/d91af540a0ec36a6a142eeacdf4209f2d639aa23>

2023年5月に甲状腺がんを診断され、現在は経過観察となった緩和ケア医師の廣橋猛氏。これまで医師として患者に正面から向き合ってきましたが、自身ががん患者になってわかったことも少なくなかったといいます。例えば、がん患者にとって大きな問題となる体力の低下。廣橋医師は手術前後で変化した体力に戸惑いながらどのように対処したのか。

著書『緩和ケア医師ががん患者になってわかった

「生きる」ためのがんとの付き合い方』より、がん患者に知っておいてもらいたい知識をご紹介します。

- ◆がん患者の「治療と仕事の両立」がより円滑に進むよう、外来腫瘍化学療法診療料を見直し、外来化学療法の「裾野を広げ」「頂を高める」 | GemMed |

データが拓く新時代医療

<https://gemmed.ghc-j.com/?p=59705>

- ◆がん対策推進企業アクション

○2024/03/08 令和5年度がん対策推進優良企業が決定しました！

https://www.gankenshin50.mhlw.go.jp/report/info_240309.html

○2024/03/08 令和5年度メディアセミナーを開催しました

https://www.gankenshin50.mhlw.go.jp/report/info_240308.html

○2024/03/14 令和5年度第9回アドバイザリーボード会議を開催しました

https://www.gankenshin50.mhlw.go.jp/report/info_240314.html

◆【乳がんの放射線治療】患者数が多い全国トップ 15 病院

寡分割照射で治療期間が短縮

<https://news.yahoo.co.jp/articles/f9f9bf6e8f607be95b0a07eed96a2072f1403149>

放射線治療は、がんの 3 大両方の一つ。この約 20 年で急速に進歩し、がんの「根治」のための有力な治療手段になった。そこで週刊朝日ムック『手術数でわかるいい病院 2024』では、全国の病院に対して独自に調査をおこなった。病院から得た回答結果をもとに、手術数・治療数の多い病院をランキングにして掲載している。本記事では「乳がん放射線治療」の解説とともに、乳がんに対する放射線治療患者数が多い病院を紹介する。

◆持続可能で質の高い医療提供体制構築に向けて～プライマリ・ケアチーム体制整備、価値に基づく医療の実装、マクロでの給付と負担の均衡に向けた 3 つの観点およびそれらを実現するための政策実現に向けた地域行政改革...：日本総合研究所

<https://www.jri.co.jp/column/opinion/detail/14858/>

https://www.jri.co.jp/file/pdf/column/opinion/detail/20240313_kawasaki.pdf

2024 年 03 月 13 日 持続可能で質の高い医療提供体制構築に向けた研究チーム、川崎真規、野田恵一郎、川舟広徒、高橋洋絵、辻恵子、上田健史

◆「健康経営銘柄 2024」に 53 社を選定しました！（27 業種 53 社、業種順）

<https://www.meti.go.jp/press/2023/03/20240311003/20240311003.html>

「健康経営銘柄 2024」選定企業一覧 PDF ファイル

<https://www.meti.go.jp/press/2023/03/20240311003/20240311003-a.pdf>

【参考】東京証券取引所ニュース

<https://www.jpx.co.jp/corporate/news/news-releases/1120/20240311-01.html>

健康経営優良法人認定事務局ポータルサイト「ACTION！健康経営」

<https://kenko-keiei.jp/>

健康経営

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenko_keiei.html

◆「健康経営優良法人 2024」認定法人が決定しました！

大規模法人部門 2,988 法人、中小規模法人部門 16,733 法人を認定

<https://www.meti.go.jp/press/2023/03/20240311004/20240311004.html>

○令和 5 年度健康経営度調査に基づく 2,466 法人分の評価結果の公開について
評価結果（フィードバックシート）PDF ファイル

<https://www.meti.go.jp/press/2023/03/20240311004/20240311004-a.pdf>

◆そもそも厳しすぎないか？ メタボ健診で「太りすぎ」と言われるのは「3 割以上」という驚きの結果が

<https://news.yahoo.co.jp/articles/be4205b82b46cb153457ed9a5d36c3444ade8ba1>

毎年4月になると学校や会社で行われる健康診断。しばらくして戻ってきた健診結果を見ると、血圧や血糖値の欄に基準外(異常)を示す「*」マークが付いていてガッカリという中高年も多いだろう。だが、それらの項目の中には健診を受けた人の実に3分の2に「*」が付くようなものがあるのを知っているだろうか。逆に「ALT」や「AST」のように耳慣れないけれど、健診結果に注目したほうがいい項目もある。

◆「唯一無二の量産型」という矛盾を内包する若者

リスクを負わず自分を差別化したい若者の生存戦略

<https://news.yahoo.co.jp/articles/ae308f635ec94d84be0df46974e5891a56a227e1>

「人材としての質的向上」を求められる一方で、「自身の経験や体験のオリジナリティ」を重視される。令和の職場の若者は、そんな高難易度なことをさせられている。本稿は、若者研究の第一人者である金沢大学教授の金間大介氏の著書『静かに退職する若者たち』を一部抜粋・再構成のうえ、そうしたムリゲーを乗り切るための、若者の戦略をお伝えする。

◆「君たちはどう生きるか」アカデミー賞長編アニメーション賞に

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240311/k10014385761000.html>

アメリカ映画界で最高の栄誉とされるアカデミー賞の各賞が10日、ロサンゼルスで発表され、長編アニメーション賞に、宮崎駿監督の「君たちはどう生きるか」が選ばれました。日本の作品が長編アニメーション賞を受賞したのは、2003年に同じく宮崎監督の「千と千尋の神隠し」が受賞して以来で、宮崎監督がこの賞を受賞するのは2度目です。

「君たちはどう生きるか」は宮崎監督が引退宣言を撤回し、原作と脚本も担当しておよそ7年の製作期間をかけて作り上げた作品で、太平洋戦争中に母親を失った少年が不思議な世界に迷い込む宮崎監督のオリジナルストーリーです。

*私もみました。なかなかストーリーが読めにくかったですが、でもよかったです。ストーリーも終わると伝わってきました。アニメの描写というか、映像というか、観ているだけでも癒される映像でした。(菅野)

小野田 富貴子 (両立支援担当)

fukiko-onoda@honbu.johas.go.jp

中山 篤 (メンタルヘルス担当)

atsui78natsu@gmail.com

菅野 由喜子 (メンタルヘルス担当)

yukikan28@gmail.com